

個人情報漏えいのお詫びとご報告について

この度、弊法人職員の不注意で受託事業の支援を通じて就職した方々に対しセミナーの案内に係るメールを送信する際、複数の宛先となるため「BCC」に宛先を入力の上、送信すべきところを誤って「CC」に入力して送信したため、宛先となったメールアドレスが他の受信者様に表示されたことが判明いたしました。

日頃より、個人情報の取り扱いにつきまして徹底をはかってまいりましたが、このような事態を招き、本件でメールをお受け取りになられた受信者様並びに事業委託者様他関係各所の担当者様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

漏えいした個人情報に記載のありました受信者様につきましては、個別にお詫びを申し上げますとともに、下記に経緯と今後の対応をご報告させていただきます。
弊法人では、個人情報の管理は厳重に行ってまいりましたが、認識が甘かったことを深く反省し、今後このようなことを二度と起こさないよう委託元である労働局からの指導に従うとともに再発防止に努めてまいります所存です。

平成 29 年 1 月 11 日

認定特定非営利活動法人育て上げネット
理事長 工藤 啓

記

1) 誤送信が確認された個人情報の発生場所

かわぐち若者サポートステーション

2) メールに含まれる個人情報件数及び内容

該当件数は 27 件です。

尚、個人氏名・住所・電話番号・機微情報は含まれておりません。

3) 経緯・対応

平成 28 年 12 月 27 日、当該事業所の担当者は、就職者向けセミナーの案内にかかるメールを送信しました。

この際、通常、複数の利用者にメールを送信する場合、「宛先」に代表メールアドレスを、また「BCC」に対象者のメールアドレスを入力して、送信者以外の者が内容を確認した上で送信していますが、複数人での確認を行わず、誤って「CC」に入力したまま送信してしまいました。

同日、担当者自らが送信したメールの送信履歴を確認したところ、「BCC」ではなく、「CC」にメールアドレスが入力されていたことを認識し、この時点でメールアドレスの漏えいが発覚しました。

同日直ちに、メール受信者様に対して、謝罪と当該メールの削除依頼をメールで行うとともに、同日以降、電話及び郵送による再度の謝罪及び削除依頼を行いました。

4) 再発防止策

今回の事態を厳粛に受け止め、以下の項目の徹底・改善を図り、速やかに実行してまいります。

- (1) 今回発生した誤送信の経緯と原因等を全職員への周知。
- (2) メール・ファックス送信のダブルチェック体制を含めた操作手順マニュアルの作成。
- (3) 個人情報の取り扱い時における管理体制を再構築。
- (4) 個人情報の取り扱いに対する意識改革及び教育徹底。

5) 本件お問い合わせ先

認定特定非営利活動法人育て上げネット

本部 管理部 情報セキュリティ担当 高井

電話番号 042-527-6051 (9時～17時 日・祝日を除く)

メールアドレス info@sodateage.net

以上